

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

有限会社プログレ総合研究所

②事業者情報

名称：	グループホームとさき	種別：	共同生活援助
代表者氏名：	理事長 瀧本 義継	定員(利用人数)：	6 名
所在地：	〒362-0053 埼玉県上尾市大字戸崎385番地1	TEL	048-782-9596

③評価実施期間

令和2年8月3日（契約日）～令和3年3月31日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

利用者の安心・安全なくらしの実現に努めている

グループホームでの生活支援は、個別支援計画を基にした支援ではあるが、一人ひとりの家であることを大事に考え、安心して暮らせる場、安全が確保できている場の提供を心掛け、個々に寄り添った柔軟な対応に努めている。利用者が過ごす場所は、共用スペースである食堂、テレビのある和室以外に、一人ひとりに個室が用意され、居室の中では、テレビを観たり、音楽を聴いたり、趣味の物を飾ったりとそれぞれが好きなことをして過ごす。利用者が意向に沿った生活を継続するには、健康であることも重要であると考え、栄養士による食事の支援のほか、定期的な健康診断と訪問歯科受診もおこない、健康管理をしている。また、広大な畑に面する古民家であり、落ち着いた空間ではあるが、木造であるため、火災対策として、スプリンクラー、火災通報装置、外階段などを備えて、安全で住みよい環境作りをしている。

3つのコンセプトを基に運営し、人を育てることを目指している

法人の運営方針として「物を育てる喜び」「物を作る喜び」「物を役立てる喜び」の3つの喜びを通じていろいろなことを学んだり、安心して過ごせる居場所を作ることを目指している。グループホームの利用者は、日中活動として、敷地内にある生活介護事業所を利用しており、それぞれの意向や特性に応じて、農作業(育てる)、毛織物(作る)、リサイクル(役立てる)のどれかの作業に参加している。利用者は、作業を通じた学びだけでなく、生活介護事業所を利用する地域で生活する障害者やその家族、職員などいろいろな人々との関わりを通して様々な経験を積むことができ、成長につながっている。

利用者が安心して意向を表現できる機会を積極的に作っている

利用者が、安心して話ができるよう、職員は日頃からまめに声を掛け、よく話を聞いて信頼関係を築けるよう努めている。会話では、利用者の理解度に合わせて言葉を選び、一人での意思決定が困難な場合にも「これとこれどっちが良い？」など選びやすい質問をして意向確認の工夫をしている。現在5人の利用者は、以前の施設利用時から同じ相談支援事業所を利用しており、相談支援専門員とは馴染みの関係となっている。来訪時には、個室を用意して、利用者が話をしやすいよう配慮している。施設からの移行の際に、施設職員と連携をとり、施設の職員と体験入居をしてから利用を決めた事例もあった。

◇特にコメントを要する点

いろいろな想定での避難訓練を実施し、災害対策の強化を期待する

現在、災害時のリスクマネジメントとして、スプリンクラー、火災通報装置、消火器等が備えられ、火災時対応マニュアル、災害・地震等時対応マニュアル等が作成されている。連絡のフローチャートや緊急連絡網も事務所に掲示されている。しかし、避難訓練は、同法人生活介護事業所との合同実施のため、昼間におこなわれており、夜間を想定した訓練は実施していない状況である。グループホームは、主に夕方から夜間の生活の場であるため、夜間帯の職員体制を想定した訓練も実施することで、利用者の安心・安全な生活がより保障されることを期待する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回初めて第三者評価を実施いたしましたが、事業所として取り組まなければならない内容や今後の課題が明らかになり、感謝申し上げます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり